

2016年度以降のカリキュラム適用者

『リベラルアーツ学群専攻プログラム履修モデル集』について

リベラルアーツ学群では、2年次春学期から、専門科目の履修が本格的に始まります。この冊子は、みなさんが専門科目の履修を行っていくためのガイドとして編集したものです。

この冊子は、各専攻プログラムの「履修の手引き」と「履修モデル」から構成されています。

●履修の手引き

- ・「履修の手引き」には、各専攻プログラムから履修のしかたについてのメッセージが載せられています。ある程度自分の志望する専攻プログラムが絞れている人は、それらのメッセージを参考にして履修を行って下さい。
- ・とくに、専攻プログラムのカリキュラム構成が「積み上げ型」か「自由履修型」かで、1・2年次の望ましい履修のあり方が違ってきますので、その点を注意するようにして下さい。

●履修モデル

- ・「履修モデル」とは、各専攻プログラムの科目をどのように履修していったらよいかを、例として示したものです。各専攻プログラムを修了するためには32～36単位の科目を修得することが必要ですが、どの専攻プログラムも、それをほかに上回る数の科目を準備しており、みなさんが、その専門分野の中でさらにテーマを絞った履修ができるようになっています。「履修モデル」とは、そうしたモデル・カリキュラムの例を示したものです。
- ・各専攻プログラムの「履修モデル」ページには、その専攻プログラムの全科目をカテゴリーとレベルに応じて分類表示したマトリックスを記載しています。その中で「◎」のついている科目はメジャーの必修科目（教職モデルの場合は、教科に関する科目の必修科目）です。また、「○」のついている科目は、その履修モデルに該当する推奨科目です。
- ・また、「その他の推奨科目」には、その専攻プログラム科目以外のお勧めの科目を記載してあります。
- ・リベラルアーツ学群には、33の専攻プログラム、およびマイナープログラムがありますが、この冊子には、各専攻プログラムから提示された「履修モデル」が掲載されています。自分の関心ある専攻プログラムの「履修モデル」をよく読んで、科目履修の参考にして下さい。

この『履修モデル集』は、みなさんが自分の学習計画を立てる際の目安として作成したものであり、このように履修することを義務付けているわけではまったくありません。むしろ私たちは、みなさんが、Independent Learnerとして、自分の関心と視点に立って、独自の「履修モデル」を作成することを期待しています。

リベラルアーツ学群の科目編成はきわめて自由であり、内容を絞る、いろいろな分野を組み合わせる、その専門分野のさわりを学ぶ、など、さまざまな組み立て方が可能です。ぜひみなさんも、独自のテーマ性をもって自分の学習に取り組んでいって下さい。そして、「履修モデル」を通じたリベラルアーツ学群ならではの新しい学びの世界を、ともに切り開いて行きましょう。

リベラルアーツ学群教員一同

公共政策専攻プログラム

履修のしかた

- 本専攻プログラムは、「経済学」を学問のベースとする専攻プログラムです。経済学は、まず基礎的な知識や概念をしっかりと身につけなければ、十分な理解を得ることはできません。そのため、本カリキュラムは、「基礎科目→理論・歴史→応用→演習」という「積み上げ型」の構成になっています。
- 1・2年生の間に、上記のうち「基礎科目」「理論・歴史」をなるべく多く学習して経済学の基礎を固め、3年次に「応用」「演習」に集中するのが望ましい履修パターンです。とくに、「基礎科目」の基礎マクロ経済学・基礎ミクロ経済学・政治経済学（その中から4単位必修）は、できる限り1・2年生のうちに履修するようにして下さい。

他の専攻プログラムとの関係

- 国際経済およびビジネスエコノミクス専攻プログラムは、本専攻プログラムと同様に経済学をベースとしており、互に関連性のつよい専攻プログラムです。そのため、両専攻プログラムの科目に興味に応じて履修すれば、経済学に対する理解がより深まるでしょうし、経済をみる眼がより輝くことになるでしょう。
- また、この3つの専攻プログラムは、カリキュラムのうち「基礎科目」「理論・歴史」カテゴリーの科目が共通であり、マイナーとしても履修しやすくなっています。

留学・教職その他

- 留学：GOプログラム、その他留学プログラムへの積極的な参加を勧めます。
- 教職：中学社会や高校の現代社会・政治経済などの教科に関する知識が得られます。
- イベント：毎年3年次の学生諸君を中心に、経済学3専攻プログラムの「ゼミ大会」（ゼミ対抗のプレゼン大会）を開催しています。日頃の研究成果とプレゼンの腕を競う大会で、優勝を目指して毎年たいへん盛り上がります。みなさんもぜひ参加して下さい。

学生へのメッセージ

- 経済学を通じて「よい社会」とは何かを考えていく。それが、本専攻プログラムのコンセプトです。世界的な金融危機、格差社会や派遣労働、財政や年金の破たん、環境問題など、現代の日本社会や世界で起こっている様々な問題を前にして、「これでいいのか!？」「何とかしなければ」と怒ったり悩んだりしている、そんな学生諸君の履修を強く期待しています。
- 本専攻プログラムのモットーは「対話・現場・企画」です。①学生同士や教員との「対話」＝ディスカッションを通じながら、②現地調査やゼミ合宿、アンケート調査、その分野の人の話を聞くなど「現場」から学び、③政策や制度設計、NPO やまちづくりといった「よい社会」を実現するための「企画」を考えていく。対話・現場を通じた企画づくりは楽しいですよ。そして、それらを通じて、「社会をみる眼」と「自己の思考力」を飛躍させ、「自己と社会を変革する力」を身につけてほしいと思っています。

公共政策専攻プログラム

1 財政政策の履修モデル

財政は、資源の有効利用、所得の再分配、景気調整などの経済機能を通じ、経済や社会の発展方向や発展速度を決定する大切な役割を担っています。財政学と地方財政論を中心とするこの科目群には、公務員を志望する学生の必修科目が多く、勉強しがいのある分野です。

公共政策専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000				
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	
基礎	○	ECO1010L	基礎ミクロ経済学	2													
	○	ECO1011L	基礎マクロ経済学	2													
	○	ECO1012L	政治経済学	4													
理論・歴史		ECO1080L	経済史	4		ECO2010L	経済学史	4		LAW3051L	経済法Ⅰ	2					
		ECO1001L	経済数学入門Ⅰ	2	○	ECO2011L	マクロ経済学	4		LAW3052L	経済法Ⅱ	2					
		ECO1002L	経済数学入門Ⅱ	2	○	ECO2012L	ミクロ経済学	4		ECO3110L	計量経済学	2					
					○	ECO2300L	経済統計論	4		ECO3111L	経済変動論	4					
						ECO2380L	日本経済史	4		ECO3113L	ゲーム理論	2					
						ECO2320L	日本経済論	4									
					○	ECO2140L	金融論	4									
						LAW2350L	労働法	4									
						ECO2112L	現代資本主義論	4									
						ECO2350L	社会経済学	4									
応用・その他						ECO2301L	経済学特殊講義	2									
										ECO3341L	金融政策	4					
										○	ECO3140L	財政学	4				
											ECO3150L	社会政策	4				
											ECO3350L	生活経済論	2				
											ECO3190L	環境経済論	4				
											POL3360L	行政学	4				
											○	ECO3351L	経済政策	4			
											○	ECO3352L	社会保障論	2			
												ECO3360L	労働経済論	4			
										○	ECO3342L	地方財政論	4				
											ECO3353L	厚生経済学	2				
											ECO3151L	公共経済学	4				
											ECO3390L	資源・エネルギー論	4				

※教職課程概論科目は記載していません。

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

公共政策専攻プログラム

2 公共経済の履修モデル

日本の経済社会は現在どのような状況にあるのだろうか？ それほどのような仕組みで動いているのだろうか？ それらは私たちの日常生活にどのような影響を及ぼしているのだろうか？ よりよい社会を作るために、どのような問題をどのように解決していかなければならないのだろうか？

この履修モデルは、現代の経済社会が抱えている様々な問題についての知識を身につけ、それらの問題について自分で判断できる力を養うことを目的としています。そのような知識と判断力は、とくに公務員や教員を志望する人にとって不可欠です。また、民主主義社会を支える国民の1人として是非とも必要な能力です。

理論と現実をバランスよく学ぶことによって、そのような能力を身につけることが出来るように、この履修モデルは組み立てられています。

公共政策専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
基礎	○	ECO1010L	基礎ミクロ経済学	2												
	○	ECO1011L	基礎マクロ経済学	2												
	○	ECO1012L	政治経済学	4												
理論・歴史		ECO1080L	経済史	4		ECO2010L	経済学史	4		LAW3051L	経済法Ⅰ	2				
		ECO1001L	経済数学入門Ⅰ	2	○	ECO2011L	マクロ経済学	4		LAW3052L	経済法Ⅱ	2				
		ECO1002L	経済数学入門Ⅱ	2	○	ECO2012L	ミクロ経済学	4		ECO3110L	計量経済学	2				
					○	ECO2300L	経済統計論	4		ECO3111L	経済変動論	4				
						ECO2380L	日本経済史	4		ECO3113L	ゲーム理論	2				
						ECO2320L	日本経済論	4								
					○	ECO2140L	金融論	4								
						LAW2350L	労働法	4								
						ECO2112L	現代資本主義論	4								
						ECO2350L	社会経済学	4								
応用・その他						ECO2301L	経済学特殊講義	2								
										ECO3341L	金融政策	4				
									○	ECO3140L	財政学	4				
									○	ECO3150L	社会政策	4				
										ECO3350L	生活経済論	2				
										ECO3190L	環境経済論	4				
										POL3360L	行政学	4				
									○	ECO3351L	経済政策	4				
										ECO3352L	社会保障論	2				
										ECO3360L	労働経済論	4				
									ECO3342L	地方財政論	4					
									ECO3353L	厚生経済学	2					
									○	ECO3151L	公共経済学	4				
									ECO3390L	資源・エネルギー論	4					

※教職課程概論科目は記載していません。

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

公共政策専攻プログラム

3 労働・社会政策の履修モデル

この労働・社会政策履修モデルは、「労働・失業」にかかわる経済的な理論と実践を理解し、今後の「仕事」と「生活」のあり方を「自分」で選び取れるようになることを目標にしています。とくに、「ヒト」「モノ」「カネ」の3つの要素の中から「ヒト」に注目して、「経済的な理論や知識」を現実の生活にいかせるようになることを目指しています。

これらの知識は、自らの中・長期的なキャリアを考えたり、自分が誰かを雇ったり、自分の周りの人にアドバイスをしたりするときに、役立ちます。また、日本という国家が、「ヒト」に対してどのように考え、どんな将来を描こうとしているかを政策的な側面から分析します。さらに、教員による講義だけでなく、実際に社会で働いている先輩方のお話をうかがったり、フィールドワークで社会人と触れ合ったりしながら、大学と実社会との両方からそれぞれの関心に添った形で「学び」を深めていけるような内容となっています。

公共政策専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
基礎	○	ECO1010L	基礎ミクロ経済学	2												
	○	ECO1011L	基礎マクロ経済学	2												
	○	ECO1012L	政治経済学	4												
理論・歴史		ECO1080L	経済史	4		ECO2010L	経済学史	4		LAW3051L	経済法Ⅰ	2				
		ECO1001L	経済数学入門Ⅰ	2	○	ECO2011L	マクロ経済学	4		LAW3052L	経済法Ⅱ	2				
		ECO1002L	経済数学入門Ⅱ	2	○	ECO2012L	ミクロ経済学	4		ECO3110L	計量経済学	2				
					○	ECO2300L	経済統計論	4		ECO3111L	経済変動論	4				
						ECO2380L	日本経済史	4		ECO3113L	ゲーム理論	2				
						ECO2320L	日本経済論	4								
						ECO2140L	金融論	4								
					○	LAW2350L	労働法	4								
						ECO2112L	現代資本主義論	4								
						ECO2350L	社会経済学	4								
応用・その他						ECO2301L	経済学特殊講義	2								
										ECO3341L	金融政策	4				
									○	ECO3140L	財政学	4				
									○	ECO3150L	社会政策	4				
										ECO3350L	生活経済論	2				
										ECO3190L	環境経済論	4				
										POL3360L	行政学	4				
									○	ECO3351L	経済政策	4				
										ECO3352L	社会保障論	2				
									○	ECO3360L	労働経済論	4				
									ECO3342L	地方財政論	4					
									ECO3353L	厚生経済学	2					
									ECO3151L	公共経済学	4					
									ECO3390L	資源・エネルギー論	4					

※教職課程概論科目は記載しておりません。

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

公共政策専攻プログラム

4 環境政策の履修モデル

現代の環境問題は、かつての四大公害事件のような産業公害から、ごみ・リサイクルのような廃棄物問題、そして、地球温暖化問題に代表される地球規模での環境問題など、ますます複雑な問題となっています。本履修モデルは、そうした現代の環境問題を、たんに個人の努力としてではなく、いかに「政策」を通じて解決すべきかを考えるものです。

環境経済論や資源・エネルギー論では、現代における環境問題とその解決のための「政策」を、総論的に学びます。また演習科目では、実際に具体的な環境問題のケースをとりあげて、その解決策を考えていきます。

公共政策専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
基礎	○	ECO1010L	基礎ミクロ経済学	2												
	○	ECO1011L	基礎マクロ経済学	2												
	○	ECO1012L	政治経済学	4												
理論・歴史		ECO1080L	経済史	4		ECO2010L	経済学史	4		LAW3051L	経済法Ⅰ	2				
		ECO1001L	経済数学入門Ⅰ	2	○	ECO2011L	マクロ経済学	4		LAW3052L	経済法Ⅱ	2				
		ECO1002L	経済数学入門Ⅱ	2	○	ECO2012L	ミクロ経済学	4		ECO3110L	計量経済学	2				
					○	ECO2300L	経済統計論	4		ECO3111L	経済変動論	4				
						ECO2380L	日本経済史	4		ECO3113L	ゲーム理論	2				
						ECO2320L	日本経済論	4								
						ECO2140L	金融論	4								
						LAW2350L	労働法	4								
						ECO2112L	現代資本主義論	4								
						ECO2350L	社会経済学	4								
応用・その他										ECO3341L	金融政策	4				
									○	ECO3140L	財政学	4				
										ECO3150L	社会政策	4				
										ECO3350L	生活経済論	2				
									○	ECO3190L	環境経済論	4				
										POL3360L	行政学	4				
									○	ECO3351L	経済政策	4				
										ECO3352L	社会保障論	2				
										ECO3360L	労働経済論	4				
										ECO3342L	地方財政論	4				
									ECO3353L	厚生経済学	2					
									○	ECO3151L	公共経済学	4				
									○	ECO3390L	資源・エネルギー論	4				

※教職課程概論科目は記載していません。

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

公共政策専攻プログラム

5 金融政策の履修モデル

日本銀行(中央銀行)は何をすることで？普通の銀行(市中銀行)とどこが違うのか？その総裁を誰にするか？サブプライム問題に発する金融危機に対して中央銀行はどう対応すべきか？これらは現代経済の仕組みや運営を理解する上で重要です。中央銀行の金融政策は現代経済の国内外の動きに対して決定的な影響を及ぼしているからです。その政策目標は物価と雇用の安定ならびに金融システムの維持に置かれています。このプログラムは中央銀行の政策がインフレーションや失業率ならびに支払いシステムそして国際的な経済関係にどのような影響をどのようなプロセスを通じて及ぼしてゆくかを考えて行きます。銀行・証券会社等金融機関を希望する学生のみならず現代経済の仕組みを理解し前向きに生きようとする全ての学生に有用です。

公共政策専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
基礎	○	ECO1010L	基礎ミクロ経済学	2												
	○	ECO1011L	基礎マクロ経済学	2												
	○	ECO1012L	政治経済学	4												
理論・歴史		ECO1080L	経済史	4		ECO2010L	経済学史	4		LAW3051L	経済法Ⅰ	2				
		ECO1001L	経済数学入門Ⅰ	2	○	ECO2011L	マクロ経済学	4		LAW3052L	経済法Ⅱ	2				
		ECO1002L	経済数学入門Ⅱ	2	○	ECO2012L	ミクロ経済学	4		ECO3110L	計量経済学	2				
					○	ECO2300L	経済統計論	4		ECO3111L	経済変動論	4				
						ECO2380L	日本経済史	4		ECO3113L	ゲーム理論	2				
						ECO2320L	日本経済論	4								
					○	ECO2140L	金融論	4								
						LAW2350L	労働法	4								
						ECO2112L	現代資本主義論	4								
						ECO2350L	社会経済学	4								
応用・その他						ECO2301L	経済学特殊講義	2		○	ECO3341L	金融政策	4			
										○	ECO3140L	財政学	4			
											ECO3150L	社会政策	4			
											ECO3350L	生活経済論	2			
											ECO3190L	環境経済論	4			
											POL3360L	行政学	4			
										○	ECO3351L	経済政策	4			
											ECO3352L	社会保障論	2			
											ECO3360L	労働経済論	4			
											ECO3342L	地方財政論	4			
										ECO3353L	厚生経済学	2				
									○	ECO3151L	公共経済学	4				
										ECO3390L	資源・エネルギー論	4				

※教職課程概論科目は記載していません。

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕
- ・国際金融論〔4〕